

2022年9月28日

被保険者 各位

石原産業健康保険組合

大腸がん・子宮がん検診 申込締切日のお知らせ

当健康保険組合では6月より無料がん検診(大腸・子宮)を実施していますが、間もなく受付が終了となります。

申込締切2022年10月21日(金) 必着

*採取器具返送締切日 2022年12月2日(金)

検診対象者・・・満18歳以上の被保険者・被扶養者(2023年3月31日現在)
ただし、人間ドックや市町村検診を受診して健保で補助を受けていない人、またこれから受けない人に限ります。

受診をご希望の方は申込書をご覧の上、はがきまたはQRコードでお早めにお申し込みください。(申込書を紛失された方は健保までお知らせください。)

がんは早期発見、早期治療が大変重要です。
ぜひこの機会を利用して健康チェックにお役立てください。

以上

無料

がん自己検診のお知らせ

～ 毎年必ず受けましょう ～



当健康保険組合では保険事業の一環として、本年も大腸がん・子宮頸がん検診を実施いたします。近年、当健保に於いても罹患者が増加傾向にありますので、今後は検診受診率100%を目指したいと考えます。がんは早期発見、早期治療が大変重要ですので、ぜひこの機会を利用してください。この検診は、自宅で検体を採取し、検査機関に郵送するだけの簡単な方法ですので、健康チェックにお役立てください。

乳がんCHECK!

子宮頸がん検診に乳がん自己触診チェッカーがもれなくついでにきます。(右頁参照)

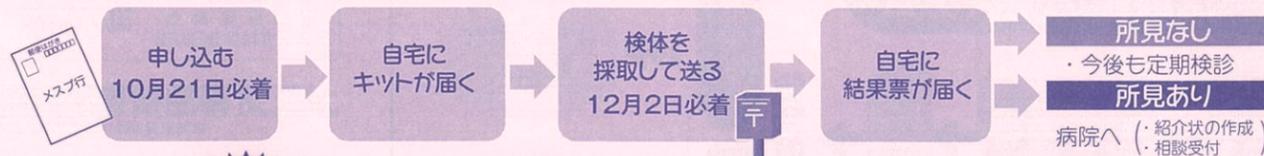
【記】

- 検診対象者** 満18歳以上の被保険者および被扶養者(2023年3月31日現在)
 ※対象外…①被扶養者でない家族(当健保の健康保険証(カード)をお持ちでない家族)
 ②今年度の定期健康診断と同時に大腸がん検診を受けた方(中研、四日市)
 ③今年度に人間ドックを受診した方又は受診する予定の方、および市町村検診等で大腸がん・子宮頸がん検診を受診し、健保へ補助の申請をした方。
 ④妊娠中の方(子宮頸がん検診)
- 検診費用** 無料 ※但し、採取後の検体返送料は自己負担です。
(大腸がん:94円 子宮頸がん:120円)
- 申込方法** 申込ハガキに必要事項を記入の上、個人情報保護シールを貼って郵送(切手不要)していただくか、右のQRコードを読みとり、専用のフォームからお申し込みください。
- 申込締切日** 2022年10月21日(金)(必着)
- 器具の送付** 申込受付後、約2週間で検査機関より個人宛に郵送されます。器具に同封している説明書をよくご覧の上、検体を採取してください。
- 採取器具の返送締切日** 問診票と採取した器具を返送用封筒に入れ、切手を貼って2022年12月2日(金)迄に(必着)検査機関に郵送してください。
- 検査結果** 検体が到着して約2週間で検査機関より個人宛に通知されます。(郵送)
- 検査機関** メスブ細胞検査研究所(京都府登録衛生検査所第38号) TEL(075)231-2230
- その他** 当検診を申込まれた場合、検診および精密検査の未受診の方に対して、皆様の健康を守る目的で、事業主から受診勧奨を行う場合があります。予めご了承ください。



〈申込用QRコード〉

お申込みからの流れ



ご注意

・申込をして器具を受け取られた方は必ず受診してください。検体の返送がない方には器具代を請求させていただきます。(大腸がん:750円、子宮頸がん:1,050円~1,250円 税別)

～誰もが“がん”になる可能性があります～

自覚症状のない時こそ、がん検診! 早期発見、早期治療!



重要! 大腸がん検診

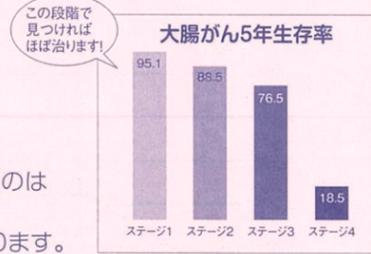
2021年も予測がん罹患数：第1位！
早期発見・早期治療により、ほぼ100%完治できます!

より精度が高い検査です!
トランスフェリンを同時測定



早く見つければ見つけるほど治りやすい!

早期のがんは自覚症状がなく、自分で気づくのはとても困難です。年に一度検診することで早期発見につながります。昨年度陰性の方も必ず受診しましょう!



簡単! 2日分の便をとるだけ



子宮頸がん検診

検診を定期的に受ければほぼ100%予防できます。

20~30歳代増加



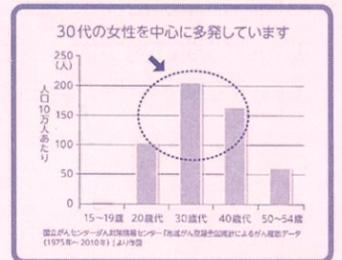
子宮頸がんって?

子宮頸がんは、ヒトパピローマウイルス(HPV)の感染により発生し、誰もがかかる可能性があります。



がんにならないために毎年受診!

HPV感染後5~10年かけてがん化していきます。定期的な子宮頸がん検診を受けていればがんになる前の段階で発見し治療することが可能です。



今年も乳がん自己触診チェッカーが付きます。

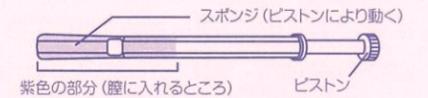
毎月1回、自分で触ってチェック!

乳がんは、身体の表面に近い部分に発生するので、自分でも発見可能です。がん検診に加え、乳がんセルフチェッカーを使って月1回の自己触診の習慣をつけましょう。

※違和感のあった方は検診を受けましょう。



●子宮頸がん検診器具●



タンポン状の器具を膣に入れ子宮頸部の細胞をとります。

結果が有所見であった方は、必ず精密検査を受けましょう。

検査機関では、受診者の方に合った病院をご紹介します。

お気軽に検査機関にお問い合わせください。

受診後も安心!!

メスブ細胞検査研究所まで
お気軽にお問い合わせください

TEL 075-231-2230(平日9:00~5:00)
FAX 075-211-7400
メール mail@mssp-kyoto.co.jp